

◆◆◆-----◇◇◇
2009年春オープンフォーラムのご案内 (技術士 CPD 講座)
「品質再考」視点と取り組み
-----◇◇◇◆◆◆

主催 関西情報技術士会 (PEAK/IT)
共催 社団法人日本技術士会近畿支部
後援 特定非営利活動法人 IT コーディネータ協会

◆開催趣旨

ソフトウェア障害が社会的に大きな事件として報道されるケースが後を絶ちません。インフラをはじめとして社会の中核を担うシステムにソフトウェア欠陥があると一般社会へのダメージは計り知れないものがあります。

一方これらのシステムはなぜリリースされてしまったのでしょうか、経営は品質についてどう関与したのでしょうか。また品質保証部門はどうしてリリース可と判定したのでしょうか。現場では品質やプロセス改善に関する教育は実施されていたのでしょうか。

本オープンフォーラムでは経営・現場・教育それぞれの立場でどう品質に取り組んでいくべきかを技術士・IT コーディネータというエキスパートの視点で講演を通して皆様にお伝えできたらと考えております。

技術士、技術士補、IT コーディネータ、実務家はもちろん広く学生諸氏のご参加をお待ちいたします。

◆開催日時：2009年4月18日(土) 13:00~17:00 (受付開始 12:30~)

◆開催場所：大阪産業創造館 6F 会議室E

<http://www.sansokan.jp/map/>

〒541-0053 大阪市中央区本町 1-4-5 TEL(06)-6264-9800

地下鉄「中央線」・「堺筋線」堺筋本町駅下車徒歩約5分

◆参加者の特典

- ・技術士登録者には技術士CPD時間(4.0時間)を加算できます。
- ・ITC及びITC補資格者にはマルチエントリーポイント制度運用ガイドラインに準じて4時間分(1ポイント4時間相当;ITC協会後援;上限なし)の知識ポイント(時間)が付与されます。
- ・技術士を目指す修習技術者には、積極的な実践が望まれる、IPD(Initial Professional Development = 初期専門能力開発)の一環として、特にお勧めします。
- ・学生は学生証提示で参加費無料(社会人学生を除く)。

◆プログラム

12:30~ 受付開始

13:00~ セミナー

- ・講演1：経営者から見た技術者と品質と商品開発
～技術者の持っている固定概念を捨てて、考え直そう～
小坂 暢幸 技術士(情報工学・総合技術監理)
- ・概要： 経営者の第一目標は、利益の追求である。

技術者は、良い品質の製品を開発しようとするが、良い製品が売れるものではない。
技術者の持っている固定概念を分析し、反省を促したい。
また、日本を、技術大国と思い込んではいないだろうか。
戦後、60年で、日本は変わっているのだ。

・ 講演2：品質は人なり

～下流工程における品質と人材育成・スキルアップ～

西山 勉 技術士（情報工学）

- ・ 概要： 製品やサービスの品質は、その組織に所属する人たちの努力・工夫によって維持、向上されている。
今回は、特にテストや運用といった一般的に地味な分野といわれている下流工程にスポットを当てて、その品質維持や人材育成・スキルアップについて考えたい。

・ パネルディスカッション：顧客満足度を高めるには

司会 関西情報技術士会 赤穂 清隆 技術士補（経営工学）

パネリスト 関西情報技術士会 西山 勉 技術士（情報工学）

パネリスト 関西情報技術士会 粕淵 清孝 技術士（情報工学）

- ・ 概要： 顧客は結果を求め、技術者は仕様で会話する。互いに噛み合わないがゆえ、最後に手戻りが発生すること多い。
今一度品質とは何かを確認し、顧客満足度をあげるために上流から下流の各工程でどのような手法・アプローチがあるかを紹介する。また経験をまじえながら重要ポイントを討論したい

17:15～19:30 名刺交換会（懇親会）

◆参加費

○オープンフォーラム

- ・ 一般： 3,000円
・ 学生： 無料（学生証を提示のこと。社会人学生は一般扱い）
※JABEE認定コースの学生でなくても参加できます。

- ・ 下記主催・共催団体会員 1,000円

関西情報技術士会(PEAK/IT)会員

日本技術士会会員

○名刺交換会（懇親会） 4,000円程度

会場（大阪産業創造館16階「スターアイル」）

◆申込先

PEAK/ITのホームページからお申し込みください。 <http://www.peak.jp/>

※定員(100名)になり次第締め切らせていただきます。

※学生は30名様まで

◆問合せ先

ご不明な点はお気軽に問い合わせください。

オープンフォーラム事務局 メール：info@peak.gr.jp